



高松市議会議員

斉藤おさむ

市政活動レポート

私たちが決める！  
このまちのかたち！



## ご挨拶

市議会議員として7年目を迎えました。

これまでの経験を糧に、より実践的で前向きな議論を重ねながら、市民の皆さまの声を市政に確実に届けることを第一に活動しています。

昨年立ち上げた新しい会派も、互いの信頼と志をもとに、政策提案力を高める取り組みを進めており、高松市の未来を見据えた建設的な議会運営を目指しています。

これからも、先入観にとらわれず、現場の声を大切にしながら、市民の皆さまと共に歩むまちづくりに全力で取り組んでまいります。

今後とも、変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。

斉藤 修

## 新会派結成から2年

【自民党清新会・執行部三役】

会長 山下 誠

幹事長 斉藤 修

政調会長 住谷篤志

## 高松市議会 会派構成

(現在38名中)

- |            |     |
|------------|-----|
| ・自民党清新会    | 18名 |
| ・市民フォーラム21 | 7名  |
| ・公明党議員会    | 5名  |
| ・自民党議員会    | 4名  |
| ・日本共産党議員団  | 2名  |
| ・無所属       | 2名  |



## 『基本構想(たかまつ未来ビジョン)』

基本構想は、30年後、50年後の将来を見据えた長期的な展望の下、本市が目指す都市像とまちづくりの目標を示すとともに、市民・市民活動団体・事業者・行政などの、まちづくり及び市政運営の共通の基本方針として、施策の基本方向を明らかにするものです。



# 2024.12 月議会 代表質問にて登壇

質問項目：17 項目

質問時間：60 分



## 主な質問内容

政治姿勢、行財政、選挙、デジタル化、民間との連携、まちづくり、温暖化、水害、空き家、観光、シティープロモーション、スポーツ、産業、保健・衛生、子育て支援、教育、病院

## 中央公園再整備について

**質** 魅力と賑わいが持続する管理運営体制を構築する考えを問う。

**答** 本市では、再整備にあたり、バリアフリートイレやインクルーシブ遊具の設置、段差解消、防災トイレの増設などを進めます。さらに、色鮮やかな植栽やライトアップで夜間景観を演出し、**魅力ある空間づくり**を目指します。あわせて、民間の資金やノウハウを活用した**持続可能な管理運営体制**についても検討してまいります。

## 地球温暖化対策について

**質** 道路や公園等における照明灯の LED 化の取組を問う。

**答** 温室効果ガスの削減や電気料金の高騰に対応するため、本市では道路や公園の照明灯を長寿命で省エネルギー効果の高い **LED に切り替える取組を早急に進めます**。来年度には、照明灯の一斉 LED 化に向けた**予算を重点的に確保し**、安全で快適なまちづくりと、持続可能なエネルギー利用の推進に取り組んでまいります。



## 空き家対策の推進について

**質** 老朽危険空き家除却支援事業の実績と予算規模の拡充に向けた考えを問う。

**答** 老朽危険空き家除却支援事業は、昨年を上回る申請実績となっており、老朽危険空き家につきましては、防災の観点からも、早期の除却が可能となるよう、国・県補助金の更なる活用による、**予算規模の拡充を検討**するなど、除却対策の取組を**より一層推進**してまいります。



## 官民共創を推進する考えについて

**質** 民間事業者と互いに資源を持ち寄り、共創しながら地域課題の解決に向けた取組を推進する考えを問う。

**答** これまでの官民連携では、本市の課題に十分に合わない事例もありましたが、今後は事業者のアイデアやノウハウと市の取り組みを結びつけ、地域課題を**一緒に解決していく「官民共創」を進めていきます**。東京事務所とも連携しながら、**新しい仕組みづくりを進め**、市民の暮らしに役立つ取組を**一層推進**してまいります。

## 行財政について

**質** 来年度当初予算編成における、財政健全化に向けた取組を問う。

**答** 本市の財政は、昨年の見通しよりも厳しい状況となっていますが、物価高騰対策や人口減少・超高齢化社会への対応など、**必要な取組を積極的に進めていきます**。そのため、**より一層メリハリのある予算編成を行い**、未利用地の売却や企業版ふるさと納税の活用など、自主財源の確保にも力を入れ、持続可能な市政運営を目指してまいります。



## 自治体窓口 DX について

**質** 本市での自治体窓口 DX の効果と検証、さらに窓口 DX を進めていく決意を問う。

**答** 本市では、「たかまつデジタル市役所」を開設し、「書かない窓口」の導入検討を行うなど、窓口 DX にも取り組んでいます。今後は、市民の多様なニーズやライフスタイルに応じた**利便性の高いサービス**を提供する“市民本位の行政 DX”を推進し、**まずは市民課から着手して段階的に他の課へ展開し**、**早期実現に向けて取り組んでまいります**。



## 動物愛護について

**質** 殺処分数減少に向けた市長の意気込みと、今後のプロセスを問う。

**答** 犬や猫の殺処分を減らすため、本市では「入口対策」と「出口対策」の両面から取り組んでいます。入口対策として野良猫の避妊去勢手術支援を行い、出口対策としてミルクボランティア事業や「しっぽの森」での譲渡促進を進めています。今後も、施設整備と市民参加型の事業を両輪として、殺処分ゼロを目指して取り組んでまいります。



## 放課後児童クラブについて

**質** 待機児童が多い校区において、その早期解消に向けてどのように取り組むのかを問う。

**答** 待機児童を解消するため、過去の校区別待機児童数や将来の児童数の見込みを踏まえ、優先度を設定して対応します。学校施設を有効活用しつつ、必要に応じて学校外での整備も検討し、可能な限り早期に待機児童の解消を目指します。あわせて、教育委員会と連携し、効率的な受け皿の確保にも努めてまいります。



## 学校授業について

**質** 本市において郷土愛の醸成についての考えを問う。

**答** 本市では、持続的な発展に当事者として貢献しようとする心を育む教育の推進に努めております。また教育委員会におきましては、ふるさとへの愛着や誇りが子どもたちの人生における揺るぎない礎となり、未来をたくましく切り拓いていけるよう、引き続きシビックプライドの醸成に取り組んでまいります。

「代表質問」とは、各会派を代表して、市の方針や課題について市長や執行部に質問するものです。市政全体に関わる重要なテーマを取り上げ、市民の声をもとに提案や意見を伝える場であり、議会の中でも特に注目される場面のひとつです。

## スポーツをつうじた地域創生について

**質** サッカーＪリーグ公式戦開催を通じて賑わい創出を図る考えを問う。

**答** 今回、屋島レクザムフィールドでのＪリーグ公式戦は、アクセスや応援方法など課題がありましたが、来場者の満足度は非常に高く、地域のにぎわいづくりに一定の効果がありました。今後も公式戦開催の要請があれば、Ｊリーグの開催条件を踏まえつつ、開催に向けた検討を進めてまいります。



## 市内企業における労働力不足に備える考えについて

**質** 今後の市内企業における人材不足を、どのように考え、備えるのかを問う。

**答** 本市では、中小企業が社会情勢の変化に柔軟に対応できるよう、外部の専門人材活用の視点が重要であると認識しています。中小企業の従業員を対象にIT分野のリスキングを促進する新たな事業を開始するなど、企業のニーズを把握しながら支援を続け、労働力不足への効果的な対策を検討してまいります。

## 帯状疱疹ワクチンについて

**質** ワクチン接種事業の現状と課題、更なる周知啓発を行う考えを問う。

**答** 帯状疱疹ワクチンは任意接種であり、本市では、接種を希望される方の経済的負担軽減について課題と認識しています。高齢化の進展により帯状疱疹の発生が増えることが見込まれるため、今後は様々な機会を活用して、予防の重要性や接種の必要性について、より一層の周知啓発に努めてまいります。

## 道路陥没事故の未然防止について

**質** 本市における点検調査の実施状況と今後の対応方針を問う。

**答** 本市では、耐用年数を迎える管路が多数あり、老朽化対策を進めています。現在は、敷設後40年を経過した中心部の管路を優先的に点検調査しており、来年度には一巡する見込みです。今後は、敷設年度などを踏まえて調査範囲を拡大し、劣化の度合いに応じた改築・更新を行うなど、老朽化対策を着実に推進してまいります。



## 仙場川緑道の衛生対策について

**質** 緑道や道路下となった河川の維持管理の現状と今後の対応を問う。

**答** 河川上部に床版を整備した構造は、日常的な維持管理が容易ではありませんが、土砂の堆積状況を速やかに把握し、必要に応じて浚渫などの対策を行ってまいります。また、その劣化状況を踏まえて必要な対策を講じるとともに、樹木が巨大化する緑道も含め、適正な維持管理に努めてまいります。



## 高松市中央卸売市場新青果棟について

**質** 高松市中央卸売市場新青果棟の本格運用開始に伴う交通量増加への対応を問う。

**答** 本市では、新青果棟周辺の住民の皆様にご迷惑をおかけしないよう、今後の交通量増加を見据えた対応を進めています。具体的には、周辺地域の通行方法について市場関係者への周知を徹底しており、今後、地域交通に影響を及ぼす課題が生じた際には、解決に向け、迅速に対応してまいります。

## 2025.3 月議会 質疑にて登壇



質疑項目：8項目

質問時間：20分



## 公共スペースでの自習環境の拡充について

**質** 市民交流プラザ IKODE 瓦町など、市有施設での自習スペースの拡充に取り組む考えを問う。

**答** 市民交流プラザ IKODE 瓦町の交流スペースは、特に放課後や休日に多くの利用があり、今後は、避難経路の確保や管理に支障のない範囲で机や椅子を追加し、座席数を増やすことで対応してまいります。あわせて、他の施設での自習利用についても、SNS等を通じて積極的に情報発信してまいります。

## 本市に居住する外国人への支援について

**質** 居住する外国人の避難対策や、ゴミ出しのルールを周知するなど、多言語対応を問う。

**答** 本市の外国人住民は、東南アジア出身者が過半数を占め、対応言語以外を母語とする住民も増えています。今後は、ごみ分別ガイドブック概要版やアプリの対応言語拡大を検討し、積極的に周知を図ります。あわせて、多言語対応の防災アプリや避難情報システムの導入も検討し、情報提供を充実させてまいります。

## 発達障害児支援の強化について

**質** 適切なサービスを受けられるよう、関係機関との連携や、現状の課題認識を問う。

**答** 本市では、専門家が保育所等を訪問し、職員への指導や保護者相談会を行うなど、早期支援に努めています。今後は、さらに関係機関との連携強化させ、発達障がい児支援の体制を充実させてまいります。支援には早期発見と対応が不可欠であり、地域の大人が正しく理解し、必要な支援を行うことが重要と考えます。



## スポーツ施設におけるキャッシュレス決済の導入について

**質** スポーツ施設へのキャッシュレス決済の導入に向けた今後の対応方針を問う。

**答** キャッシュレス決済の導入は、デジタル化の進展を踏まえ、早急に対応すべき課題と認識しております。収納時間の短縮や現金準備の手間削減など職員にもメリットがあることから、**利用者の利便性向上**に資するよう、関係部署と連携して、**キャッシュレス決済の拡充**に努めてまいります。



## こども家庭センターの運用について

**質** こども家庭センターの運用状況や、相談支援体制の更なる強化に向けた取組を問う。

**答** 本市では、昨年4月にこども家庭センターを設置し、母子保健と児童福祉の双方の視点から課題やニーズを把握し、**専門性を生かした支援の充実**に取り組んでおります。今後も関係機関とのネットワーク強化やICT活用により、子育て家庭の不安解消や虐待予防など、**切れ目のない支援**に一層取り組んでまいります。

## 高松市まちづくり動画

「高松の未来をつくる こども市長ミライちゃん」



「こども市長ミライちゃん」は、高松市の未来を担う子どもたちの声を市政に届けるために生まれたキャラクターです。子どもたちの視点からまちのことを考え、夢やアイデアを発信する“こども市長”として、市の行事や広報活動などに登場しています。



## 2025.6 月議会 一般質問にて登壇



質問項目：4 項目

質問時間：15 分

市議会では、市政全般について議員が市の考え方や方針をただすため、「一般質問」や「質疑」を行います。高松市議会では、議員一人あたり年間 60 分の持ち時間があり、この中でテーマを選び登壇します。質問内容は、市民生活、教育、福祉、環境、まちづくりなど多岐にわたります。

## 文化芸術の振興について

**質** 新たに開設されたクリエイティブ・ポート高松の活動状況と今後の取組を問う。

**答** 本年4月に「クリエイティブポート高松」を設置し、文化芸術活動に取り組む個人や団体の課題やニーズの把握に努めております。5月には相談窓口を開設し、**ネットワークの構築や組織基盤の強化**を進めております。今後は、市民の活動支援や人材育成、情報発信・政策提言などの**機能をさらに充実**させてまいります。



## 水難事故の防止について

**質** ライフジャケットの普及啓発に取り組む考えを問う。

**答** 水難事故は、毎年、全国各地で発生していることから、事故防止対策として、**ライフジャケットの着用は大変有用**であると存じます。県におきましては、専門家を小学校等に派遣し、着用方法を指導しており、今後は連携しながら、**消防局**としてもライフジャケットの普及啓発に取り組んでまいります。



# 2025.9 月議会 代表質問にて登壇

質問項目：24 項目

質問時間：60 分



## 主な質問内容

副市長所信、まちづくり、選挙、財政、行政効率化、若者支援、防災、観光、文化芸術、環境、地域共生社会、教員

## 適切な価格転嫁に向けた更なる取組について

**質** 本市の公共工事における価格転嫁に対する今後の対応と、指定管理者制度に賃金・物価スライド制度を導入する考えを問う。

**答** 契約締結後においても、資材価格等の変動により請負代金が不相当となった場合には、スライド条項を適用し、適切に対応してまいりました。地元建設業の健全な育成は重要であり、取組の徹底と適切な価格転嫁に努めてまいります。また、指定管理者の安定的な運営も重要であり、近年の人員費・物価上昇を踏まえ、「賃金・物価スライド制度」導入に向け課題整理を進めてまいります。

## 若者支援と地域定着の促進について

**質** 若者のUターン就職を促進し、地域への定着を実現するための考えを問う。

**答** 本市では、若者の大都市圏への流出抑制とUターン就職促進に取り組んでおります。今年度からは、県内出身者が多い関西圏の大学生を対象に地元企業の魅力や多様な働き方を早期に発信する取組を開始しており、今後も若者の地元定着につながる施策を重層的に進めてまいります。



## 本市独自の防災教育の構築について

**質** 津波・高潮による浸水被害が想定される学校の防災教育への考えを問う。

**答** 防災教育では、地域の実情に応じた実践的な訓練が重要であり、沿岸部の学校では浸水想定に基づく垂直避難訓練を取り入れております。

今後も、危機管理や関係機関と連携し、情報提供や学校安全管理研修、市立小・中学校への地域連携防災訓練の実施など、地域の災害特性に応じた教育の充実を図ってまいります。

## 第2期高松まちづくりプランについて

**質** プランの策定に当たり、市民の声が反映されるよう、意見を聴取し反映していく考えを問う。

**答** 未来の高松を担う学生や子育て世代、若手経営者の皆様からのご提案をしっかりと受け止め、理想とするまちづくりのプランを策定してまいります。新たな事業の実施や既存事業の拡大・見直しを行い、限られた財源を有効に活用しながら、重点的かつ効果的な施策を推進し、目指すべき都市像の実現に取り組んでまいります。



## 行政の効率化について

**質** DXをはじめとする業務改革と、それに伴う職員配置の見直しを問う。

**答** 業務改革と推進体制を一体的に捉え、抜本的な見直しが必要な部門には適切な人材配置を行うとともに、改革で生み出された人的資源を職員ならではの業務に振り向け、持続可能な行政運営体制を構築してまいります。また、多くの職員がDXの目的・意義を理解し変革を実践できるよう、戦略的なデジタル人材の育成にも取り組んでまいります。

**質** 生成AIの利活用を加速させる考えを問う。

**答** 本市では令和5年度から生成AI「ChatGPT」を本格導入し、文書作成や要約、アイデア出し、情報検索等に活用しております。今後は全庁的な活用レベルの向上を図るとともに、市民の皆様からのお問い合わせ対応など、新たな活用にも検討を進めてまいります。



※高松に関わる人、みんな楽しんでながら高松の魅力を発信できる「TKMT」フレームが考案されました。

【一例】

T とにかく  
K 考えて  
M みんなで  
T たのしく



## 再生可能エネルギー導入戦略とゼロカーボンシティへの道筋について

**質** リユース食器の普及促進を企業や団体と連携して推進していく考えを問う。

**答** 洗って繰り返し使えるリユース食器の導入は、使い捨てプラスチックごみの削減や資源消費の抑制につながり、循環型社会の形成にも寄与するものと認識しております。このためリユース食器の導入は、環境負荷の低減にもつながりますことから、持続可能な導入方法を検討してまいります。



## 環境学習について

**質** 本市における環境活動を観光振興につなげる考えを問う。

**答** 本市では、楽しく学べる環境学習講座を工夫しながら実施しております。今後も、ゼロカーボンシティの実現に向け、地域全体の環境保全意識を高めるとともに、環境団体や事業者と連携し、地域資源の保全と観光振興の両立に資する取組を進めてまいります。

## 高齢者の孤独・孤立対策について

**質** デジタル技術を活用した見守り体制を構築する考えを問う。

**答** 本市では、「かがわDXLab」において、要支援者等の共助モデルの構築に取り組んでおります。高齢者等に携帯していただくBLEタグを活用した見守りサービスの実証実験を進めるとともに、新たな事業化支援を通じて、市内の高齢者見守り体制の充実に努めてまいります。



※本印刷物は、市政活動を報告するものであるため、議会での質問内容や答弁、市の取組紹介を中心に構成しています。



## サンポートエリアにおける夜型観光推進に向けた取組について

**質** 冬季イベント（例：クリスマスマーケット）などの成功事例も踏まえ、県市連携による具体的施策や展開方針を問う。

**答** 今後、県の動きと整合を図りつつ、一体的な夜間景観の形成や賑わいの創出が期待されます。本市では、策定予定のガイドラインに基づき、JR高松駅から多目的広場や県立アリーナへの主導線である国の合同庁舎東側市道のシンボリックなライトアップについて、速やかに検討を進めてまいります。

## 屋島エリアにおける二次交通について

**質** アクセス確保に向けて、早期の課題解消に向け、現実的な対策を検討する考えを問う。

**答** まずは、短期的に導入可能なパーク・アンド・バスライド等のソフト施策の準備を早期に進めるとともに、ロープウェイやリフトなど自動車以外の交通手段の導入可能性についても並行して検討してまいります。ご指摘の山上へのアクセス課題を解決するため、遅滞なく対応してまいります。



## 文化芸術の振興について

**質** 国際文化イベントの誘致・開催に対する本市の考えを問う。

**答** 本市では、高松国際ピアノコンクールや瀬戸内国際芸術祭を通じて、本市の魅力を国内外に発信し、ブランドイメージの向上に努めてまいりました。ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟を目指す中、国際的な文化イベントを契機に本市の魅力をさらに発信し、国際的な存在感を高めるため、まずは「国際ジャズ・ディ」に関連するイベントの検討を進めてまいります。



# 高松市での新たな動きを紹介

## 高松市中央公園の再整備

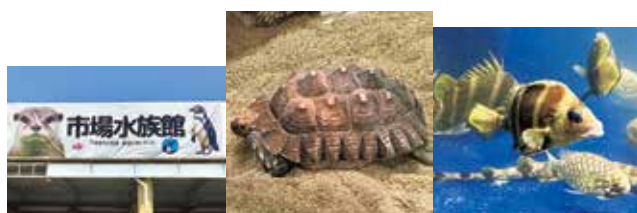
中央公園再整備は、令和9年夏のリニューアルオープンを目指しています。

### 高松市中央公園再整備内容について

※図・写真はイメージです。



### 高松市中央公園の再整備方針について



### 市場水族館開館のお知らせ

新屋島水族館リニューアル休館に伴い、高松市中央卸売市場・旧青果棟にて「市場水族館」として営業中！



※読み取って  
友だち追加

### 【役職】(2025年度)

高松市議会

- ・自由民主党清新会 幹事長
- ・卸売市場再整備特別委員会 副委員長
- ・建設消防常任委員会 委員
- ・議会運営委員会 委員

香川県ヨット連盟 理事長

香川県スポーツ協会 理事(競技スポーツ推進委員長)

香川県スポーツ指導者協議会 理事

高松市ヨット協会 会長

高松市パラスポーツ協会 会長

高松市スポーツ協会 競技スポーツ専門部 理事

運動部活動・外部指導者(高松第一高校)

四国ステップアップ・コンサルティンググループ 幹事

### 【資格】

中小企業診断士(経済産業大臣認定)

公認スポーツ指導者／コーチⅣ(日本スポーツ協会)

TASS(高松市アドバイザースポーツシステム)公認指導者

ご意見をお聞かせください  
皆様の声を議会にお届けします

TKMT  
高松

高松市議会議員 齊藤おさむ

◆福岡町事務所／高松市福岡町2-27-16  
TEL:087-813-2022 FAX:087-883-0120

◆牟礼町事務所／高松市牟礼町牟礼1632-54  
TEL:087-845-1280

### ◆公式ウェブサイト

<https://osamu-saito.com>

✉ : kouenkai@osamu-saito.com



facebook

